

2026 年度（令和 8 年度）

学校関係者評価報告書

2026 年 6 月

学校法人彰栄学園

彰栄保育福祉専門学校

## 2026年度 学校関係者評価報告書

学校法人彰栄学園 彰栄保育福祉専門学校は、2025年度の自己評価を基本とした学校関係者評価を実施いたしましたので、ここに報告します。

### 《本校の学校関係者評価について》

学校関係者評価は、学生・卒業生、関係業界・団体、教育業界、保護者・地域住民などを、学校自らが選任し、構成された評価委員会等が、「彰栄保育福祉専門学校 学校評価実施規程」に沿って学校が行った自己評価の結果について評価することを基本として行う評価です。

### ◆目的

本校の自己評価結果の客観性、透明性を高めるとともに、本校と密接に関係する学校関係者の理解促進や連携体制による学校運営の更なる改善、教育活動及び学校運営等の質の保証と向上を図ることを目的とします。

### ◆自己評価・学校関係者評価の対象期間

2025年度（2025年4月1日～2026年3月31日）

### ◆学校関係者評価委員会の委員構成

氏名	所属	選任区分
山本 慎介	わかたけかなえ保育園 園長 / 東京男性保育者連絡会 事務局長	業界団体関係者
津村 利治	彰栄幼稚園 園長補佐	企業関係者
柳戸 誉彦	全国幼稚園教員養成機関連合会 事務局長	業界団体関係者
前田 和代	東京家政大学 准教授	教育関係者
鈴木 一伸	彰栄保育福祉専門学校 卒業生	卒業生

◆学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 2026年5月23日（会場 彰栄保育福祉専門学校）

【内容】

- ・2025年度自己評価に基づいた学校関係者評価（評価アンケートに基づく）
- ・学校関係者評価の確認、意見、改善点の取りまとめ など

◆学校関係者評価基準

- ①自己評価結果の内容は、適切か。
- ②自己評価結果を踏まえた今後の改善方策は、適切か。
- ③学校の重点目標や評価項目等は、適切か

◆評価点の点数の区分

- 4点：適切（な自己評価、に実施）                      3点：概ね適切（な自己評価、に実施）  
2点：やや不適切（な自己評価、に実施）            1点：不適切（な自己評価、に実施）

◆評価項目の状況

評価項目 基準1～10までの各委員からの評価の平均値及び意見、改善点などのコメントは次の通り

【基準1】教育理念、目的、人材育成像

評価項目	評価の平均値
1-1-1 理念・目的・育成人材像は、定められているか	4
1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界などの人材ニーズに適合しているか	3.8
1-1-3 理念などの達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	3.8
1-1-4 社会のニーズなどを踏まえた将来構想を抱いているか	3.6

【意見・改善点など】

- ・特になし

【基準2】学校運営

評価項目	評価の平均値
2-2-1 理念に沿った運営方針を定めているか	3.4
2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか	3.4
2-4-1 設置法人は組織運営を適切に行っているか	3.4
2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか	3.4
2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか	3.6
2-6-1 意思決定システムを整備しているか	3.6
2-7-1 情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか	3.4

【意見・改善点など】

- ・2-3-1 単年度事業計画の作成とは今年度、来年度と別途作成していくということですか。専門学校の計画ではなく、学園の計画と捉えるのでしょうか。

【基準3】教育活動

評価項目	評価の平均値
3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	3.8
3-8-2 学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	3.6
3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	3.8
3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか	3.4
3-9-3 キャリア教育を実施しているか	3.4
3-9-4 授業評価を実施しているか	3.4
3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	3.6
3-10-2 作品及び技術などの発表における成果を把握しているか	3.4

評価項目	評価の平均値
3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	4
3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか	4
3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	3.8
3-12-2 教員の資質向上への取組みを行っているか	3.6
3-12-3 教員の組織体制を整備しているか	3.6

【意見・改善点など】

- ・3-9-3 キャリアアップを含めた教育とは具体的にどのようなイメージで学生に実施していますか。

【基準4】学修成果

評価項目	評価の平均値
4-13-1 就職率の向上が図られているか	3.6
4-14-1 資格・免許の取得率の向上が図られているか	3.8
4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか	3

【意見・改善点など】

- ・特になし

【基準5】学生支援

評価項目	評価の平均値
5-16-1 就職など進路に関する支援組織体制を整備しているか	3.6
5-17-1 退学率の低減が図られているか	3.6
5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか	4
5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか	3
5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	3.6

評価項目	評価の平均値
5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか	3.6
5-19-3 学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	2.8
5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか	3
5-20-14 保護者との連携体制を構築しているか	2.6
5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか	2.8
5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	2.6
5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3.6

**【意見・改善点など】**

- ・表現研究所は再開しますか？
- ・同窓生を大切にしていくと良い縁に繋がるように感じます。
- ・5-17-1 退学率について近年率は低下しているものの、7%は全体人数からするとやや高いイメージです。
- ・5-20-14 保護者との連携について、個別面談など行っていますか。また課題のある学生について保護者との連携について教員で共有されていますか。(どのタイミングで連絡するかなど)
- ・5-21-1 今後特に卒業生対応について具体的に検討していく必要があると思います。

**【基準6】教育環境**

評価項目	評価の平均値
6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具などを整備しているか	3.6
6-23-1 学外実習、インターンシップ、海外研修などの実施体制を整備しているか	3.4
6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	3.4
6-24-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	3.6

**【意見・改善点など】**

- ・6-23-1 実習は単位取得のためなので必須の学外学習にあたります。その他の授業などで行っていますか。

【基準7】学生の募集と受入

評価項目	評価の平均値
7-25-1 高等学校など接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	3.6
7-25-2 学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか	3.4
7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	3.6
7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善などに活用しているか	3.4
7-27-1 経費内容に対応し、学納金を算定しているか	3.6
7-27-2 入学辞退者に対し、授業料などについて、適正な取扱を行っているか	3.8

【意見・改善点など】

・特になし

【基準8】財務

評価項目	評価の平均値
8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	3
8-28-2 学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	3.6
8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	3.4
8-29-2 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	3.4
8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか	3.8
8-31-1 私立学校法に基づく財務公開体制を整備し、適切に運用しているか	3.8

【意見・改善点など】

・特になし

【基準 9】 法令等の遵守

評価項目	評価の平均値
9-32-1 法令や専修学校設置基準などを遵守し、適正な学校運営を行っているか	3.6
9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	4
9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	3.8
9-34-2 自己評価結果を公表しているか	4
9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	3.8
9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか	4
9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	3.6

【意見・改善点など】

- ・特になし

【基準 10】 社会貢献、地域貢献、国際交流

評価項目	評価の平均値
10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
10-36-2 国際交流に取り組んでいるか	2.8
10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	3.4

【意見・改善点など】

- ・特になし

**【全体に関する意見】**

- ・ 今後に向けて気になるところは、卒業生への証明書関係の対策。R10年3月の時に留年者がいた場合の対策。
- ・ 各項目において課題について具体的な対策が明確に示されていました。課題解決に至っていない項目については、視点や捉え方を変えると課題解決につながると思います。
- ・ 学校経営の財政的な厳しさ、入学生の諸般の課題のある中で様々な学生に対する修学支援には頭が下がる思いです。残り限られた時間の中ですが、保育者養成という崇高な理念を最後まで貫き通していただきたく思います。
- ・ こらからの2年間とさらにその先に向けた取り組みをお願い、自己評価報告書もそれらに沿った内容になっていくことを期待します。

以上

学校法人 彰栄学園

## 彰栄保育福祉専門学校

〒112-0001 東京都文京区白山 4-14-15

TEL 03-3941-2613 FAX 03-3946-4710

<https://www.shoei.ac.jp/>